

日々の授業の質的改善を目指した校内研修

県教育委員会では、児童生徒の学力向上に向けた取組の一つとして、「校内研修等の充実」を掲げています。今回は、佐賀県内で特徴的な校内研修の取組を行っている金立小学校の副島校長先生にインタビューをしましたので、その内容を御報告します。

金立小学校の取組の内容

個々の教師がそれぞれに自らの授業における「課題」を解決するために「実践」を行い、その営みを校内で「共有」していく研究

- ① 各個人で、「授業づくりチェックシート」を基に、授業づくりの「強み」「課題（改善したい点、レベルアップを図りたい点）」を洗い出す。
例）・解決したいと思わせる問題の提示
・めあてに対応した適切なまとめ
・めあてにきちんと向かっているかの中間評価
- ② 「授業づくりチェックシート」を常に手元に置いて、意識しながら日々の授業実践を行う。
- ③ 課題解決のための手立て等を記した「授業構想シート（A4）」を基に、年間4回の各グループ（低・中・高学年・特別支援）またはペアによる授業公開を行う。
- ④ 授業後はできるだけ間を置かず、各グループ（もしくはペア）で授業の振り返りを行う。



⑤ ①に戻る。

※ 「研究のまとめ」は年間を通して作成する。「年間4回の授業記録」、「自らの課題解決状況の振り返り」を、全員分取りまとめたものを「研究のまとめ」とする。

「普段」の授業の
「不断」の見直し



【副島校長先生】

【副島校長先生へインタビュー】

Q1 どうして、このような取組を行おうと思われたのですか。

A1 これまで、代表者が研究授業を行い、学年グループで学習指導案を練り上げ、授業後は成果と課題について全員で協議するというスタイルで行って来ました。成果も多くあったと思いますが、個々の教師の日々の授業改善にはあまり結び付いていなかったのではないかという反省がありました。また、若手とベテランでは解決すべき課題も違います。そこで、**全ての教員が自らの課題を解決するために、日々の授業の質的改善に重きを置いた校内研究**へと大きく転換を図りました。

Q2 どのような成果がありましたか。

A2 本校では、今年度から始めた取組なので、現時点ではっきりとしたことは言えません。今年度末に、職員が「やってよかった。このスタイルがいい」と少しでも思ってくれたら、そして、その結果、子供たちに学力がしっかり身に付いたらいいですね。

金立小学校の取組で使われている資料

「授業づくりチェックシート(一部抜粋)」

「授業づくりのステップ1・2・3」を参考に作成したチェックシート

<ポイント>

- ・各個人で、授業づくりの「強み」「課題」を洗い出すために活用する。
- ・常に手元において、日々の授業実践の振り返りに活用したりする。

授業づくり
チェックシート
ステップ1

金立小学校 授業づくりチェックシート

※ ステップ1は、日々の授業を行うときに、常に気をつけてほしいことです。

※ いろいろな教科で幅広くチェックしていただくことが大切です。

※ 常に、このチェックシートを手元に置いて、日々の授業について振り返ってみましょう。

Step 1

本時の目標（めあて）を必ず書き出すなどして提示している。（提示した。）
また、その目標（めあて）は児童にとって適切である。（適切であった。）

本時の目標（めあて）に対する適切なまめを行っている。（行った。）

取り組む問題や課題は、本時の目標（めあて）とつながっており、児童が取り組みたい（取り組みそうだが、取り組みたくない）と思えるものになっている。（なっていた。）

本時の目標（めあて）に対する学習展開が適切である。（適切であった。）
教師主導と児童主体、個別・ペア・グループ・全体などの学習形態、学習のゴール設定

児童が思考する活動や児童同士の対話的な活動が適切に仕組まれている。（仕組まれている。）
児童が思考する活動や児童同士の対話的な活動の例
「ひとりタイム」「ふたりタイム」「グループタイム」「みんなでタイム」など

授業の終末に、本時の目標（めあて）が達成できたかなどを児童が振り返る時間を設けている。（設けていた。）

 まずは、自分の授業を自分自身で自己評価してみましょう！
大切なことは「普段の授業の不断の見直し」です！

「授業構想シート(一部抜粋)」

第〇学年〇組 ●●科 授業構想シート

〇月〇日〇校時 教室
指導者：〇〇〇〇

1 解決を目指す自分自身の課題

2 単元（題材）名（ ）

3 単元（題材）の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

4 本時に位置付ける評価規準 と おおむね満足できる状況（B）と判断する目安

本時の評価規準	おおむね満足できる状況（B）と判断する目安
知・技 3観点をすべて位置付ける必要はなし	
思・判・表	
態	

5 目標実現及び自らの課題解決のための手立て

児童の活動 (ポイントとなる箇所のみでよい)	教師の指導・支援の手立て（試み）

※ A4用紙1ページに収まるようにする。行間、フォントサイズは自由に調整してよい。

年間4回の各グループでの授業公開で、学習指導案の代わりに活用するシート

<ポイント>

「解決を目指す自分自身の課題」を基に、「目標実現及び自らの課題解決のための手立て」を記載する。

「MY授業研究の振り返り(一部抜粋)」

金立小学校 令和5年度 My 授業研究の振り返り

氏名 _____

[1回目]

月 日()	時間目	授業後の振り返り (課題解決の取組についての自己評価など)	次回への見直し (次回、取り組みたいこと)

教科等
単元・題材・領域 (〇/〇)
小単元など
本時の目標(簡潔に)

[2回目]

月 日()	時間目	授業後の振り返り (課題解決の取組についての自己評価など)	次回への見直し (次回、取り組みたいこと)

教科等
単元・題材・領域

~~~~~

**[4回目]**

| 月 日( ) | 時間目 | 授業後の振り返り<br>(課題解決の取組についての自己評価など) | 次回への見直し<br>(次回、取り組みたいこと) |
|--------|-----|----------------------------------|--------------------------|
|        |     |                                  |                          |

教科等  
単元・題材・領域 (〇/〇)  
小単元など  
本時の目標(簡潔に)

年間4回の授業公開後、振り返りを記入するシート

<ポイント>

- ・自身の課題解決の取組について、自己評価をする。
- ・次回取り組みたいことを記入する。
- ・年度末に、全員分を取りまとめ、ファイルに綴じ「研究のまとめ」とする。

### 金立小学校の取組については、直接学校までお問合せください。

今回のインタビュー内容はいかがでしたか。「もっと金立小学校の取組を知りたい！」と思われた場合は、副島校長先生に直接お尋ねください。

TEL (0952-98-1161) mail アドレス (soejima-kazuhisa2@education.saga.jp)

次回の「実践紹介シリーズ」では、「全職員による共通実践」の取組事例をお届けします。どうぞお楽しみに！